

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 久世

コード番号 2708 URL <http://www.kuze.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久世 健吉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営サポート本部長 (氏名) 加藤 広忠

TEL 03-3987-0018

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	30,523	12.1	54	△59.5	181	△13.6	96	△4.7
25年3月期第2四半期	27,238	11.1	134	—	210	483.1	100	164.4

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 232百万円 (374.2%) 25年3月期第2四半期 62百万円 (43.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	24.80	—
25年3月期第2四半期	26.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	18,584	4,781	25.7
25年3月期	19,222	4,596	23.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 4,781百万円 25年3月期 4,596百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	7.0	560	2.9	700	0.3	370	0.6	95.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	3,882,500 株	25年3月期	3,882,500 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	3,478 株	25年3月期	3,478 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	3,879,022 株	25年3月期2Q	3,879,022 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、平成25年11月20日(水)に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。

この説明会で配布する資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済・金融政策などを背景に円高の是正や株価上昇など景況感に改善の兆候が見られたものの、海外景気に対する不安感や原材料価格の上昇に加えて、消費税の増税に対する影響や雇用環境など先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループが事業活動の中心としております外食・中食市場におきましても、全般的に消費者の節約志向、低価格志向は続き、さらに急激な円安や政策に伴う原材料価格の上昇もあり厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは「第二次C&G経営計画」（平成24年4月～平成27年3月）の二年目として、「三大都市圏No.1」、「顧客満足度No.1」を主眼に「頼れる食のパートナー」を掲げ、お客様に真に必要とされる企業となるべく諸施策を打ち、営業利益の向上を活動方針に事業活動に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は305億23百万円と前年同四半期と比べ32億85百万円（12.1%）の増収、営業利益は54百万円と前年同四半期と比べ80百万円（59.5%）の減益、経常利益は1億81百万円と前年同四半期と比べ28百万円（13.6%）の減益、四半期純利益は96百万円と前年同四半期と比べ4百万円（4.7%）の減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(食材卸売事業)

当セグメントにおきましては、物流面や人材面への投資を進めるとともに、引き続き積極的な営業活動を進めました。一方急激な円安や原料高に伴う商品価格の高騰に対応し、更なる生産性の向上やコストダウンを中心とした収益改善に取り組んでまいりました。

このような結果、売上高は284億8百万円と前年同四半期と比べ29億29百万円（11.5%）の増収、セグメント利益（営業利益）は2億88百万円と前年同四半期と比べ1億86百万円（39.3%）の減益となりました。

(食材製造事業)

当セグメントにおきましては、引き続き自社ブランド商品の販売強化に努め、継続的な品質向上とコストダウンにも取り組んでまいりました。

このような結果、売上高は21億26百万円と前年同四半期と比べ3億56百万円（20.1%）の増収、セグメント利益（営業利益）は1億48百万円と前年同四半期と比べ73百万円（97.8%）の増益となりました。

(不動産賃貸事業)

当セグメントにおきましては、主に連結子会社を対象に不動産賃貸を行っております。当事業の売上高は76百万円と前年同四半期と比べ0百万円（0.2%）の減収、セグメント利益（営業利益）は58百万円と前年同四半期と比べ1百万円（1.9%）の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ6億38百万円減少し、185億84百万円となりました。これは主として現金及び預金が8億37百万円、受取手形及び売掛金が4億43百万円減少し、商品及び製品が4億86百万円増加したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べ8億24百万円減少し、138億2百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が1億71百万円、流動負債のその他が2億51百万円、長期借入金が1億69百万円減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べ1億85百万円増加し、47億81百万円となりました。これは主として利益剰余金が49百万円、その他有価証券評価差額金が1億25百万円増加したことによるものです。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の23.9%から25.7%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前年同四半期と比較して10億97百万円減少し、37億11百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期と比較して17億31百万円減少し、4億41百万円の支出となりました。これは売上債権の減少額が4億45百万円、たな卸資産の増加額が4億60百万円、仕入債務の減少額が1億73百万円、その他の負債の減少額が3億3百万円であったことが主たる要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期と比較して14百万円減少し、1億30百万円の支出となりました。これは有形固定資産の取得による支出が1億円であったことが主たる要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期と比較して2億20百万円減少し、2億84百万円の支出となりました。これは長期借入れによる収入が3億円、長期借入金の返済による支出が5億6百万円、配当金の支払額が44百万円であったことが主たる要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。現時点での通期連結業績予想につきましては、仕入価格高騰への対応に取り組んでおり、平成25年5月13日に公表いたしました連結業績予想に修正はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,038,946	4,201,633
受取手形及び売掛金	7,441,383	6,998,333
商品及び製品	1,829,707	2,315,844
原材料及び貯蔵品	253,359	230,726
その他	760,186	742,625
貸倒引当金	△44,697	△42,244
流動資産合計	15,278,884	14,446,918
固定資産		
有形固定資産	2,119,092	2,148,189
無形固定資産	85,373	78,504
投資その他の資産		
その他	1,818,275	1,987,621
貸倒引当金	△78,865	△77,147
投資その他の資産合計	1,739,410	1,910,473
固定資産合計	3,943,876	4,137,167
資産合計	19,222,761	18,584,086
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,197,737	10,026,314
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	892,251	855,781
未払法人税等	195,909	57,484
賞与引当金	167,410	153,109
その他	1,314,368	1,062,879
流動負債合計	12,807,676	12,195,569
固定負債		
社債	40,000	20,000
長期借入金	1,113,775	944,051
退職給付引当金	163,979	167,415
役員退職慰労引当金	187,276	180,717
その他	313,882	294,562
固定負債合計	1,818,913	1,606,746
負債合計	14,626,589	13,802,315

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	302,250	302,250
資本剰余金	291,900	291,900
利益剰余金	3,764,468	3,814,119
自己株式	△1,722	△1,722
株主資本合計	4,356,896	4,406,546
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183,602	308,945
繰延ヘッジ損益	—	325
為替換算調整勘定	55,672	65,951
その他の包括利益累計額合計	239,275	375,223
純資産合計	4,596,171	4,781,770
負債純資産合計	19,222,761	18,584,086

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	27,238,774	30,523,792
売上原価	22,683,086	25,471,940
売上総利益	4,555,687	5,051,852
販売費及び一般管理費		
給料	891,385	939,885
賞与引当金繰入額	173,375	135,725
役員退職慰労引当金繰入額	6,100	5,700
運賃	2,042,265	2,446,180
貸倒引当金繰入額	12,070	4,336
その他	1,295,666	1,465,399
販売費及び一般管理費合計	4,420,862	4,997,227
営業利益	134,824	54,624
営業外収益		
物流業務受託収入	20,940	18,047
協賛金収入	73,951	75,243
その他	71,221	113,549
営業外収益合計	166,113	206,839
営業外費用		
物流業務受託収入原価	26,112	21,383
催事等振替原価	32,377	34,098
その他	32,087	24,274
営業外費用合計	90,577	79,756
経常利益	210,360	181,708
特別利益		
投資有価証券売却益	—	8,850
特別利益合計	—	8,850
特別損失		
減損損失	—	28,995
固定資産売却損	2,456	620
特別損失合計	2,456	29,616
税金等調整前四半期純利益	207,904	160,941
法人税、住民税及び事業税	128,099	55,387
法人税等調整額	△21,150	9,355
法人税等合計	106,948	64,742
少数株主損益調整前四半期純利益	100,955	96,198
四半期純利益	100,955	96,198

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	100,955	96,198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,438	125,343
繰延ヘッジ損益	—	325
為替換算調整勘定	△11,481	10,278
その他の包括利益合計	△38,920	135,948
四半期包括利益	62,035	232,147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	62,035	232,147
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	207,904	160,941
減価償却費	92,579	97,042
減損損失	—	28,995
固定資産売却損益(△は益)	2,456	620
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△8,850
貸倒引当金の増減額(△は減少)	9,443	△4,171
賞与引当金の増減額(△は減少)	19,388	△14,301
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,499	3,436
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,100	△6,559
受取利息及び受取配当金	△12,844	△16,939
支払利息	10,275	10,368
売上債権の増減額(△は増加)	△88,247	445,046
たな卸資産の増減額(△は増加)	△113,498	△460,256
その他の資産の増減額(△は増加)	△4,748	△10,546
仕入債務の増減額(△は減少)	1,231,936	△173,168
その他の負債の増減額(△は減少)	44,947	△303,681
小計	1,411,192	△252,022
利息及び配当金の受取額	8,198	13,895
利息の支払額	△9,176	△11,164
法人税等の支払額	△120,394	△192,240
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,289,820	△441,531
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△15,042	△15,037
有形固定資産の取得による支出	△90,245	△100,640
有形固定資産の売却による収入	933	222
無形固定資産の取得による支出	△1,018	△3,234
投資有価証券の取得による支出	△4,890	△5,110
投資有価証券の売却による収入	—	19,500
貸付けによる支出	△1,800	△780
貸付金の回収による収入	1,990	1,095
その他投資等の取得等による支出	△20,896	△48,291
その他投資等の解約等による収入	15,044	21,704
投資活動によるキャッシュ・フロー	△115,925	△130,571
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	300,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△293,591	△506,194
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
リース債務の返済による支出	△4,943	△14,365
配当金の支払額	△45,954	△44,371
財務活動によるキャッシュ・フロー	△64,488	△284,930
現金及び現金同等物に係る換算差額	△99	4,683
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,109,307	△852,350
現金及び現金同等物の期首残高	3,696,994	4,563,381
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	2,502	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,808,803	3,711,031

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	食材卸売事業	食材製造事業	不動産賃貸事業	
売上高				
外部顧客への売上高	25,462,870	1,769,760	6,142	27,238,774
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,468	—	70,557	86,025
計	25,478,338	1,769,760	76,700	27,324,799
セグメント利益	474,868	75,007	59,734	609,609

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び

当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	609,609
セグメント間取引消去	4,051
全社費用(注)	△478,837
四半期連結損益計算書の営業利益	134,824

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	食材卸売事業	食材製造事業	不動産賃貸事業	
売上高				
外部顧客への売上高	28,391,613	2,126,169	6,009	30,523,792
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,489	—	70,557	87,046
計	28,408,102	2,126,169	76,567	30,610,839
セグメント利益	288,213	148,385	58,616	495,216

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	495,216
セグメント間取引消去	2,783
全社費用(注)	△443,374
四半期連結損益計算書の営業利益	54,624

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。